

留学により修得した単位の認定について (2019年度以降入学学部学生対象)

2019年度以降入学者で、今年度（2021年度）秋学期以降、派遣留学または休学留学により修得した単位の認定を希望する場合の概要について、以下のとおりお知らせします。実際の認定申請手続きの詳細については、帰国後、教務課記録係(kiroku@tufs.ac.jp)に問い合わせてください。

◇対象となる留学：派遣留学及び休学留学

◇手続方法：

・申請時期について

派遣留学または休学期間が、4月から9月までの間に終了する場合、10月末までに申請
(正当な理由がある場合、翌年の4月末まで(6ヶ月延長))

派遣留学または休学期間が、10月から翌年3月までの間に終了する場合、4月末までに申請
(正当な理由がある場合、10月末まで(6ヶ月延長))

・申請書類について

以下の書類は、かならず必要です。留学中から意識し、準備するようにしてください。

○必要書類(必須)

成績(証明書)

成績評価基準がわかる書類

シラバスの内容がわかる書類

履修時間数がわかる書類(1回の授業時間、回数、トータル時間数がわかる書類)

※申請が遅れた(6ヶ月延長した)場合は、その理由書も提出必要

◇認定方法：科目区分ごと一括認定

希望者は、別表を参照し、帰国後、上記の必要書類を揃えて申請を行ってください。

以下は、申請書の記入例です。

申請書記入例(科目区分への振替)

科目区分	留学先大学の科目名	授業時間	認定希望科目区分	認定単位数の計算 (授業時間数は「分」換算)	認定単位数	承認教員
言語科目	German speaking	2時間×15回= 30時間	専攻言語 (ドイツ語Ⅲ)	$120 \times 15 \div 1350 = 1.3$	1	ドイツ語専 攻言語代表 教員
言語科目	ロシア語会話	1時間×60回= 60時間	専攻言語 (ロシア語Ⅱ)	$60 \times 60 \div 1350 = 2.6$	1	ロシア語専 攻言語代表 教員
			専攻言語 (ロシア語Ⅲ)		1	

言語科目	イタリア語 I	1 時間×15 回 = 15 時間	専攻言語 (イタリア語Ⅲ)	60×30÷1350=1.3	1	イタリア語 専攻言語代 表教員
言語科目	イタリア語 II	1 時間×15 回 = 15 時間				
言語科目	English writing I (セビーリヤ大学)	1.5 時間×30 回 =45 時間	GLIP 英語科目 B	90×30÷1350=2	2	英語専攻言 語代表教員
講義科目	フランス文学研究 (※言語文化学部の学 生)	2 時間×5 回 = 30 時間	専門科目 (講義)	120×15÷1350×2 = 2.6	2	指導教員
講義科目	フランス経済学史 (※国際社会学部の学 生)	2 時間×15 回 = 30 時間	専門科目 (講義) (地域社会研究コ ース)	120×15÷1350×2 = 2.6	2	地域社会研 究コース長
						指導教員
講義科目	Multi-Cultural Society (※国際日本学部の学 生)	2 時間×15 回 = 30 時間	専門科目 (講義)	120×15÷1350×2 = 2.6	2	指導教員、 学部長が指 名する教員

- ・外国の大学等で履修した授業時間数を基準に、申請のあった科目区分ごとに【別表】の計算式により算出します。認定単位数は、計算式で計算した単位数を上限に、希望単位数を記載します。
- ・授業時間数は、シラバス等で客観的に確認できる時間数です。授業時間外の学習時間は含みません。
- ・教務課への申請のまえに、(別表)の承認教員から、かならず承認を得る必要があります。
- ・国際社会学部の学生が専修プログラムの科目へ振替を希望する場合は、開講されているコースのコース長の承認も必要となります。
- ・国際日本学部の学生が専修プログラムの科目へ振替を希望する場合は、3年生については国際日本学部長が指名する教員から、4年生については指導教員から、承認を得る必要があります。

申請書記入例 (関連科目への振替)

科目区分	留学先大学の科目名	授業時間	認定単位数の計算 (授業時間数は「分」換算)	認定単 位数	承認教員
講義科目	電子工学	1.5 時間×15 回 = 22.5 時間	(総時間数) 3150÷1350×2=4.6	4	指導教員
講義科目	フランス経済学史 (※言語文化学部の学生)	2 時間×15 回 = 30 時間			
	フランス文学研究 (※国際社会学部の学生)				

- ・留学先で修得した科目が、【別表】の所属学部の科目に該当しない内容である場合は、関連科目への振替となります。

【別表】

○世界教養プログラム

	対象科目	単位数の計算方法	承認教員
科目区分	専攻言語（〇〇語Ⅱ）	単位数＝授業時間数（1コマ当たりの授業時間（分）×1週当たりのコマ数×週数）の合計÷1,350分（90分×15回） ※小数点以下切り捨て	専攻言語代表教員
	専攻言語（〇〇語Ⅲ）		
	教養外国語（〇〇語A）		
	教養外国語（〇〇語B）		
	GLIP 英語科目 A		
	GLIP 英語科目 B		
	諸地域言語科目（〇〇語）		

○専修プログラム（言語文化学部）

	対象科目	単位数の計算方法	承認教員
科目区分	概論科目	単位数＝授業時間数（1コマ当たりの授業時間（分）×1週当たりのコマ数×週数）の合計÷1,350分（90分×15回）×2 ※小数点以下切り捨て	指導教員
	専門科目（講義）		
	専門科目（専門演習）		

○専修プログラム（国際社会学部）

	対象科目	単位数の計算方法	承認教員
科目区分	概論科目	単位数＝授業時間数（1コマ当たりの授業時間（分）×1週当たりのコマ数×週数）の合計÷1,350分（90分×15回）×2 ※小数点以下切り捨て	指導教員及びコース長
	専門科目（講義）		
	専門科目（専門演習）		

○専修プログラム（国際日本学部）

	対象科目	単位数の計算方法	承認教員
科目区分	多文化協働科目	単位数＝授業時間数（1コマ当たりの授業時間（分）×1週当たりのコマ数×週数）の合計÷1,350分（90分×15回）×2 ※小数点以下切り捨て	指導教員又は国際日本学部長が指名する教員
	社会連携科目		
	概論科目		
	専門科目（講義）		
	専門科目（専門演習）		